

# 日本型 ヘイトスピーチ とは何か



社会を破壊するレイシズムの登場

リャン ヨン ソン  
**梁英聖 著**

ISBN978-4-87714-468-5

四六判並製 316頁 定価3,000円+税

なぜ今、日本で  
醜悪なヘイトスピーチが頻発するのか。  
歴史を縦糸に、先進諸国との比較を横糸に  
その特殊性と課題を析出し、  
日本社会が内包してきた  
見えざるレイシズムを可視化、対策を探る。

〈主な目次〉

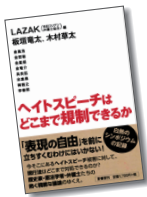
- 序章 戦後日本が初めて経験するレイシズムの危険性を前に
- 第1章 いま何が起きているのか——日本のヘイトスピーチの現状と特徴
- 第2章 レイシズムとは何か、差別煽動とは何か  
——差別を「見える化」するために
- 第3章 実際に起きた在日コリアンへのレイシズム暴力事例
- 1 関東大震災時の朝鮮人虐殺(一九二三年九月～)
  - 2 GHQ占領期の朝鮮人弾圧事件(一九四五年八月～一九五二年)
  - 3 朝高生襲撃事件(一九六〇年代～七〇年代)
  - 4 チマチヨゴリ事件(一九八〇年代～二〇〇〇年代前半)
  - 5 ヘイトスピーチ——在特会型レイシズム暴力(二〇〇七年～現在)
- 第4章 欧米先進諸国の反レイシズム政策・規範から  
日本のズレを可視化する
- 1 人種差別撤廃条約型反レイシズム——国連と欧州(ドイツを除く)
  - 2 ドイツ型反レイシズム
  - 3 米国型反レイシズム
  - 4 欧米先進諸国の反レイシズムと日本の現状
- 第5章 なぜヘイトスピーチは頻発しつづけるのか?——三つの原因
- 1 反レイシズム規範の欠如
  - 2 「上からの差別煽動」
  - 3 歴史否定
- 第6章 ヘイトスピーチ、レイシズムをなくすために必要なこと

著者について

梁英聖(リャン ヨンソン)

1982年東京生まれ。在日コリアン3世代。東京都立大学卒。現在一橋大学大学院言語社会研究科修士課程。研究テーマは在日コリアンへのレイシズム等。2015年3月に立ちあげた、大学生・院生・若手研究者による調査・相談・教育を柱とする反レイシズムNGO「反レイシズム情報センター(ARIC)」代表。政治家レイシズムデータベースを運営。

関連書



**ヘイトスピーチはどこまで  
規制できるか** LAZAK編  
板垣竜太、木村草太他著

2016年8月刊 ¥1700+税

今そこにあるヘイトスピーチ被害に、現行法はどこまで対処できるのか。弁護士・歴史家・憲法学者らによるシンポジウムの記録。「表現の自由」を前に立ち止まる法規制の議論を、一歩でも前に進めるために。



**#鶴橋安寧** アンチ・ヘイト・クロニクル

李信恵(リシネ)著 2015年1月刊 ¥1700+税

ネットウヨ・レイシストらの集中砲火を浴びながらも、ネットでリアルで応戦しつつカウンターに、裁判にと疾駆する著者の活動記録に、「在日の歴史」を重ねつづけた、ヘイトスピーチ被害当事者による痛切な記録。

ご注文書

*書店様記入欄 [取次番線・コード印]	★書名:『日本型ヘイトスピーチとは何か』	冊
	★書名:	冊
	お客様氏名: _____	電話番号: _____
【ご担当名: _____】	ご住所 〒 _____	

影書房

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-3-15 TEL:03-6902-2645

eメール:kageshobo@ac.auone-net.jp http://www.kageshobo.com

FAX:03-6902-2646

※ご注文の際は、上の所定欄にお名前・ご住所・電話番号等をご記入の上、最寄りの書店にお持ちください。